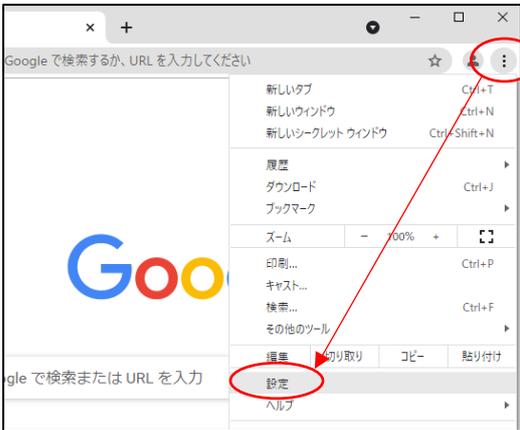


怪しいポップアップ通知の非表示方法

ブラウザの通知機能を悪用し、「ウイルスに感染した」などの偽のポップアップを出し、悪意のあるサイトへ誘導する手口が多発しています。

そのような通知出た際は、慌てたり、内容を確認しようとしたりしてクリックをせず、以下の方法で通知をブロックしてください。

	 The image shows two examples of suspicious notifications. On the left is a McAfee security warning with a red header and a 'CHECK THIS OUT' button. On the right is a fake notification from 'Chrome' with a red Android robot icon and a '設定' (Settings) button.	<p>左図のような偽のセキュリティ警告や怪しい通知が頻繁に出る場合は、ブラウザ(Google Chrome など)で通知の許可設定がされている可能性があるため、以下の手順でブロック設定を行ってください。</p> <p>※表示には様々なものがあるため、同じようでもなくても下記の方法で改善できる可能性があります。</p>
1	 A screenshot of the Google Chrome browser interface. The menu is open, and the '設定' (Settings) option at the bottom is circled in red. A red arrow points from the '設定' option to the '通知' (Notifications) option in the next step.	<p>Google Chrome を開き、「:」をクリック</p> <p>設定をクリック</p>
2	 A screenshot of the Chrome settings page. The search bar at the top contains 'サイトの設定' (Site settings), which is circled in red. Below the search bar, the 'サイトの設定' option is also circled in red.	<p>上部の検索窓に「サイトの設定」と入力</p> <p>「サイトの設定」をクリック</p>
3	 A screenshot of the Chrome site settings page. The '通知' (Notifications) option is circled in red.	<p>「通知」をクリック</p>

<p>4</p>		<p>「通知の送信を許可するサイト」の中で、怪しいサイトの右側にある「⋮」をクリック</p> <p>「ブロック」をクリック</p> <p>表示が消えれば完了</p>
<p>補足</p>		<p>[4の怪しいサイトの見分け方のポイント]</p> <p>出てきた通知に表示されているサイト名と同じものがあれば、それをブロックしてください。</p>

上記の方法を行ってもポップアップが出る場合は、ブラウザではなく悪意があるアプリがインストールされている場合があります。

その場合は ICT センターにご相談ください。